

<JICA 海外協力隊 2020 春募集期の一般案件への応募者へ>

青年海外協力隊事務局

2020 年 2 月

応募方法の変更点について

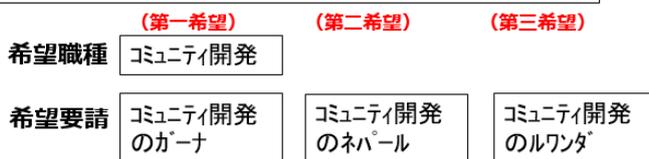
本募集期では、希望職種を最大 3 つまで申告することが出来ます。また、全ての希望職種の中から、最大 3 つまで、希望要請を選ぶことが出来ます。

例えば、

例 1 のケースでは、「コミュニティ開発」の中から 3 つの要請を選びます。

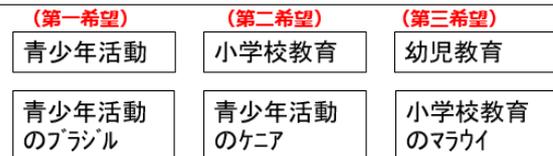
例 2 のケースでは、「青少年活動」、「小学校教育」、「幼児教育」の中から、希望要請を 3 つまで選びます。

例 1 : コミュニティ開発 に強い思い入れがある場合。



↓
第一希望職種のみでの選考となる。
その分、競合により要請に合致しない可能性も。

例 2 : 第一希望以外の職種であっても合格したい!



↓
第二 or 第三職種で二次選考に進む可能性も。

二次選考（面接）について

一次選考（語学審査及び人物・健康の第一審査）を通過された方には、一次審査の可否通知と同時に、面接受験職種を JICA より案内します。なお、二次選考は、面接によって、人物面・技術面の審査が行われます。

例 1 の方の場合は、「コミュニティ開発」が面接受験職種となります。このように、希望職種を限定する場合は、同じ職種や要請を希望する人が多い場合には、競合によって派遣のチャンスが得られないことがあるため、ご理解ください。

例 2 の方の場合は、3 つの職種の中から、受験者の希望や適性に合った職種に面接の案内を行います。さらに、「第一～第三希望の要請以外であっても合格を希望する」と申告した場合には、3 つの希望職種の全ての要請に合格可能性が広がることとなります。この場合、本人の意思によって、面接受験職種を決定することは出来ませんので、ご注意ください。

一般案件・シニア案件応募の **プレエントリー** はこちらから。

スマートフォン、タブレットからも登録が可能です！

https://job.axol.jp/gs/c/jica/entry_5911291019/



